

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 こぼと園		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		令和8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 2日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様との細やかな情報共有！ 体調の変化や園やご家庭での様子をたくさん話すことで、お子さんのより良い成長にスピード感を持って対応できる。	連絡帳や送迎時に今日の出来事を詳しくお話ししたり、何か課題があった時には一緒に考え、お子さんに対し同じ対応をおこなったりしている。	仕事量を考えると難しいことだが、月1回のペースで「こぼとだより」を作成し、登園回数の少ないご家庭にも活動内容等をお知らせしたい。
2	季節感を大事にしている行事が多い。 様々な経験をすることで、豊かな感性や社会性を育むことができる。	・季節の風物詩を大切にするため積極的に外出をしている。 ・生花や本物の野菜を活動に取り入れ、五感を育てている。	・収穫だけでなく、育てることからチャレンジしてみたい。 ・育てた野菜を食すまでをおこなってみたい(食育)
3	保護者さん同士の情報交換の会があること。	・卒園児の保護者さんから、在園児の保護者さんへ就学レクチャー等 ・議員さんや役所の方に訪問していただき、保護者さんの声のヒアリング。	はらぺこ会を草加市の子育て応援情報サイト『ぼっくるん』に載せたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職がない。 ST(言語聴覚士)、ST(作業療法士)、PT(理学療法士)	事業所内には常駐してはいないが、南部療育センターに依頼した時にはOTに見てもらってアドバイスをもらっている。	左に同じ
2	部屋が狭い	部屋の大きさを変えることは出来ないのですが、整理整頓をして、季節物はコンテナに保管している。	左に同じ
3			